

日本土壤微生物学会 2007年度 総会記事

定期総会開催日時

2007年6月8日(金)13:10～14:00

於 東葛テクノプラザ(柏市)

1. 2006年度会務報告

1) 総務報告

1) 会員動向

1. 会員状況

(2006年12月10日)

正会員数 587名、購読会員数 48機関、賛助会員数 26社33口

(2007年5月23日現在)

正会員数 554名、購読会員46機関、賛助会員数26社32口

2) 幹事会

第1回幹事会 日時 2006年12月10日(日曜日)

場所 キャンパスイノベーションセンター内 東京農工大リエゾンオフィス(609号室)

(報告)

①会務関連

1. 会員状況

正会員数 587名、購読会員数 48機関、賛助会員数 26社33口

2. 日本農学会賞推薦に関して

3. 評議員選挙準備状況

4. シンポジウムの共催に関して

②会費納入・予算関連

1. 会費の納入状況に関して

③編集委員会報告

1. 会誌編集状況

④日本農学会・日本学術会議関連報告

1. 日本農学会関連報告

2. 学会の倫理綱領作成に関して

⑤その他

1. 大学評価・学位授与機構からの専門委員候補者の推薦依頼

(審議事項)

1. 2007年度大会のシンポジウムの内容に関して

2. その他

第2回幹事会 日時 2007年5月27日(日曜日)

場所 キャンパスイノベーションセンター内 東京農工大リエゾンオフィス(609号室)

(報告)

①会務関連

1. 会員状況

(2007年5月23日現在)

正会員数 554名、購読会員46機関、賛助会員数26社32口

2. 服部先生の日本農学会賞授賞に関して

- ・2006年10月8日(日曜日)に日本土壌微生物学会日本農学会賞推薦委員会を開催(齋藤委員長、雨宮先生、長谷部先生、百町先生、松本先生、犬伏先生、横山総務幹事)服部勉東北大学名誉教授を推薦することに決定
- ・2006年11月15日 申請書類を日本農学会に提出(齋藤委員長、豊田会計幹事が中心に、申請書類を作成した)
- ・2007年1月24日 日本農学会評議員会で、齋藤委員長が服部先生の業績を紹介し、その後の投票で、授賞候補者に決定した。
- ・2007年4月5日 日本農学会大会で、服部先生が日本農学会賞、読売農学賞を授与された。

3. 地域選出評議員の選出に関して

会長経験者の身分に関しては、Vol.60. No.2 の本会記事に記載しておりますが、評議員の構成に関する検討から、「会長経験者は会長の要請に応じ、会務の運営に協力する」(会則の3.)により、会長が要請すれば、評議員会に参加し会務に協力する身分を持つことから、会長経験者は既に評議員と類する身分を持っていることと見なし評議員選挙の被選挙人に記載しないことになっております。

(開票過程)

3月28日に片山葉子選挙管理委員立ち会いで、評議員選挙の開票を行った。

投票者総数 112人

有効投票者数 111人

その結果、以下の各氏が地域選出評議員に選出された。

(新地域選出評議員氏名一覧)

北海道:新田恒雄

東北:南澤究

北関東:齋藤雅典・太田寛行

南関東:雨宮良幹・犬伏和之・豊田剛己

中部:浅川晋・片山新太

近畿:相野公孝

中国・四国:土屋健一

九州:染谷孝

4. 次期会長(就任期間H19年度大会からH21年度大会まで)副会長の選出に関して

- ・会則により、地域選出評議員の中から、会長を選出する。
 - ・選出された会長は副会長を指名する。
 - ・従来からの日本土壌微生物学会の慣例として、会長は植物病理分野と土壌肥料分野の先生方が交互に会長職を歴任する。現在の雨宮会長は植物病理出身になりますので、雨宮会長の留任ではなく新会長が選出される場合は土壌肥料分野からの先生が会長になります。
- 上記の前提で、互選の結果、犬伏先生に次期会長のご就任をお願いすることになった。犬伏先生のご了解と、新評議員の承認を得た。
- 次に、犬伏次期新会長に、地域選出評議員の中から副会長の指名を依頼した。犬伏次期新会長が土壌肥料分野になるので、副会長は植物病理分野からの指名となった。
- (なお、南関東は犬伏先生が次期新会長に就任されるので、地域選出評議員として選挙で次点であった宍戸先生に地域選出評議員への就任を依頼し、承諾をえた。)
- 犬伏先生が、副会長に中国・四国地区の新地域選出評議員である土屋健一先生を指名し、土屋先生から承諾をえた。
- (なお、中国・四国は土屋先生が副会長に就任されるので、地域選出評議員として選挙で次点であった横山和平先生に地域選出評議員への就任を依頼し、承諾をえた。)

5. 新会長推薦評議員の選出に関して

犬伏先生に、8名の会長指名評議員のご指名をお願いし、以下の各氏の指名を頂いた。その後、各氏

から就任の承諾をいただいた。

(会長選出評議員氏名一覧)

宮下清貴・對馬誠也・近藤則夫・有江 力・妹尾啓史・藤井 毅・野口勝憲・横山 正

(次期会長・副会長・評議員体制)

会長: 犬伏和之

副会長: 土屋健一

地域選出評議員:

新田恒雄、南澤究、齋藤雅典、太田寛行、雨宮良幹、宍戸雅宏、豊田剛己、浅川晋、片山新太、相野公孝、横山和平、染谷孝

会長推薦評議員:

宮下清貴、對馬誠也、近藤則夫、有江 力、妹尾啓史、藤井 毅、野口勝憲。横山 正

6. 次期事務局体制に関して

総務幹事(正): 藤井 毅氏、総務幹事(副): 星野裕子氏

会計幹事(正): 村上弘治氏、会計幹事(副): 森本 晶氏

②会費納入・予算関連

1. 会費の納入状況に関して

③編集委員会報告

1. 会誌編集状況

④日本農学会・日本学術会議関連報告

1. 日本農学会関連報告

2. 日本学術会議国際委員会IUSS分科会に関して

⑤その他

1. 大学評価・学位授与機構からの専門委員候補者の選考結果に関して

2. H20年度の大学評価・学位授与機構からの専門委員候補者の推薦に関して

(審議事項)

1. 2007年度千葉大会に関して

2. 2006年度会計報告・監査に関して

3. 2007年度予算案に関して

(M&E 誌の共同編集に関わる費用の負担に関して)

4. 評議員会及び総会の資料に関して

5. 農林水産研究成果ライブラリ(AGROLib)に関する「研究報告等掲載論文・記事の利用承諾願ひ」及び、PDF化した論文等の全面公開に関して

6. 微生物生態学会とのシンポジウムの共催に関して

7. IUSSのDivision and Commission Officers 候補者の推薦について

8. 「土と微生物」への投稿促進と次期編集体制の確立に関して

(その他)

2) 編集・出版報告

① 会誌発行状況

Vol.60 No.2 2006年10月発行

シンポジウム4編、公開シンポジウム 1編、報文1編、一般講演要旨61編、こんなことがいま 1編、本会記事

Vol.61 No.1 2007年4月発行

巻頭言1編、報文2編、ノート2編、総説1編、特集 6編、実験法4編

② 投稿状況

2006年6月～2007年5月

シンポジウム 5編掲載, 特集 6編掲載, 報文 3編掲載 (現在 1編掲載待ち, 2編審査中, 1編取り下げ), ノート 2編掲載 (現在 投稿無し), 総説 1編掲載 (現在 1編掲載待ち), 実験法 4編掲載 (現在 投稿無し), こんなことが今 1編掲載 (現在 投稿無し)

会員各位への編集委員長からの投稿促進の依頼がありました。

3) 会計報告

日本土壌微生物学会 2006年度 会計報告

1) 2006年度収入の部

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 増減(決算-予算) |
|---------------|-----------|-----------|-----------|
| 前年度繰越金 | 3,389,459 | 3,389,459 | 0 |
| 正会員費(未払い分を含む) | 2,925,000 | 2,859,900 | -65,100 |
| 国外会員費 | 50,000 | 0 | -50,000 |
| 購読会員費 | 258,000 | 227,370 | -30,630 |
| 賛助会員費 | 330,000 | 340,000 | 10,000 |
| M&E誌代金 | 128,800 | 187,600 | 58,800 |
| 雑収入(大会運営費返金等) | 300,000 | 179,976 | -120,024 |
| 収入合計 | 7,381,259 | 7,184,305 | -196,954 |

2) 2006年度支出の部

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 増減(決算-予算) |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|
| 会誌刊行費 | 2,100,000 | 1,853,990 | -246,010 |
| 大会運営費 | 300,000 | 300,000 | 0 |
| 日本農学会負担金 | 80,000 | 59,750 | -20,250 |
| 学術シンポ等補助 | 20,000 | 0 | -20,000 |
| M&E誌印刷・管理手数料 | 400,000 | 317,279 | -82,721 |
| 公開シンポジウム・出前授業経費 | 20,000 | 20,000 | 0 |
| 事務費 | | | 0 |
| 事務管理費 | 350,000 | 150,510 | -199,490 |
| 旅費交通費 | 250,000 | 119,020 | -130,980 |
| 会議費 | 20,000 | 22,390 | 2,390 |
| 通信郵送費 | 250,000 | 202,165 | -47,835 |
| 文房具費 | 30,000 | 14,266 | -15,734 |
| 諸印刷費 | 210,000 | 191,440 | -18,560 |
| 雑費 | 35,000 | 101,900 | 66,900 |
| 小計 | 4,065,000 | 3,352,710 | -712,290 |
| 予備費 | 3,316,259 | 3,831,595 | 515,336 |
| 支出合計 | 7,381,259 | 7,184,305 | -196,954 |

3) 財産目録 (2007年4月1日現在)

| 項目 | 金額 |
|-----------------|-----------|
| 現金 | 16,066 |
| 郵便普通預金 | 2,533,086 |
| 郵便定期預金(含む累積利子分) | 447,200 |
| 東京三菱銀行普通預金 | 783,990 |
| 常陽銀行普通預金 | 51,253 |
| 財産合計 | 3,831,595 |

4) 会計監査報告

鈴木創三会計監査委員より、会計監査結果の報告があり、適切な処置がされていることが報告された。

5) 評議員会報告

2007年6月8日(金)11:30~13:00

於 東葛テクノプラザ(柏市)

1. 報告事項

- 1) 会員動向
- 2) 幹事会
第1回幹事会 日時 2006年12月10日(日曜日)
第2回幹事会 日時 2007年5月27日(日曜日)
- 3) 日本土壤微生物学会 2007年度千葉大会に関して
- 4) 会誌出版・編集状況
- 5) 新地域選出評議員・新会長・新副会長・会長推薦評議員の選出経過について
- 6) 次期会長・副会長・評議員体制
- 7) 次期事務局体制に関して
- 8) 日本農学会関連
- 9) 日本学術会議国際委員会IUSS分科会に関して

2. 審議事項

- 1) 2006年度会計報告・監査及び2007年度予算案に関して
(財務状況)
- 2) 会計報告
- 3) 2007年度予算案
- 4) 「土壤微生物通信」Vol.1~Vol.67(1962年~1986年)と「土と微生物」Vol.1~Vol.59(1960年~2005年)のPDF化した資料の全面公開とCDの販売促進に関して
- 5) 微生物生態学会とのシンポジウムの共催に関して
- 6) 「土と微生物」への投稿促進と次期編集体制の確立に関して
- 7) 2008年度大会に関して
- 8) 日本農学賞推薦委員会を開催する。
- 9) 財政問題将来検討委員会を開催する。
- 10) 土壤微生物教育委員会を開催する。

2. 2007年度会務案

1) 行事案

① 日本土壤微生物学会 54回大会を開催する

開催: 静岡大学 小川直人先生

開催場所: 静岡大学

② 学会誌「土と微生物」を発行する

③ 「土壤微生物通信」Vol.1~Vol.67(1962年~1986年)と「土と微生物」Vol.1~Vol.59(1960年~2005年)のPDF化した資料の全面公開とCDの販売を促進する

- ④「土と微生物」への投稿促進と次期編集体制を確立する。
- ⑤微生物生態学会とのシンポジウムを共同開催する。
- ⑥日本農学賞推薦委員会を開催する
- ⑦財政問題将来検討委員会を開催する
- ⑧土壌微生物教育委員会を開催する

2) 予算案

日本土壌微生物学会 2007年度 予算案

1) 2007年度収入の部

| 項 目 | 予 算 額 | 備 考 |
|--------------|-----------|----------------|
| 前年度繰越金 | 3,831,595 | |
| 正会員費(全会員が完納) | 2,765,000 | 会員553名x5000 |
| 国外会員費 | 50,000 | 10名x5,000 |
| 購読会員費 | 252,000 | 42社x6000 |
| 賛助会員費 | 320,000 | 26社x32口x10,000 |
| M&E誌代金 | 142,800 | 51名分 x @2,800 |
| 雑収入 | 300,000 | 大会運営費残金、利息等 |
| 収入合計 | 7,661,395 | |

2) 2007年度支出の部

| 項 目 | 予 算 額 | 備 考 |
|-----------------|-----------|----------------------------------|
| 会誌「土と微生物」刊行費 | 2,100,000 | |
| 大会運営費 | 300,000 | |
| 日本農学会分担金 | 80,000 | |
| 学術シンポ等補助 | 20,000 | |
| M&E誌印刷・発送手数料 | 180,000 | |
| M&E誌共同編集・出版費 | 200,000 | |
| 公開シンポジウム・出前授業経費 | 20,000 | 前泊代10,000(シンポ)、材料費 10,000(出前) |
| 事務費 | | |
| 事務管理費 | 350,000 | |
| 旅費交通費 | 250,000 | |
| 会議費 | 20,000 | |
| 通信郵送費 | 250,000 | |
| 文房具費 | 30,000 | |
| 諸印刷費 | 210,000 | 学会ポスター、チラシ含む |
| 雑費 | 150,000 | 事務局移転経費と備品代(PC) |
| 小計 | 4,160,000 | |
| 予備費 | 3,501,395 | |
| 支出合計 | 7,661,395 | |